

水島協同病院は差額ベッド料はいただいておりません

新入職員の親御さんへアルバムを送る企画 働く姿を親御さんへ



学習教育委員会では、4月に入職した新入職員のみなさんの働く様子を写真やメッセージにしてアルバムを作成し、新入職員の親御さんにお送りしています。

同僚や先輩たちが趣向を凝らして作成したアルバムは、新入職員への期待や励ましが伝わってくる素敵なものになっています。これまで、アルバムを受け取られた親御さんは「我が子の働く姿を見たかった、感激しました！」とたくさんのお礼状をいただいている。働きやすい職場作りや職員の成長につながるよう、これからも継続していきたい取り組みの一つです。

(学習教育委員会)

4月中旬～
5月はじめが見頃

シリーズ倉敷探訪～児島通生を訪ね歩いて～

多島美とツツジと一緒に味わえる通仙園

診療部 里 見 和 彦



通仙園周辺(引用元: Googleマップ)



通仙園は、瀬戸内海国立公園内にあるツツジの名所です。約3千本のツツジが自生すると言われています。ツツジが咲くころを見計らって出かけてみてはいかがでしょうか。

通仙園は児島通生にあり、私は近くの通生港に車を停め、そこから歩いて通仙園を訪ねてみました。港で出会った近所のおばあさんから「通仙園、行ってみねー、きれいいでー」と声をかけられました。海岸沿いの坂を少しのぼると通仙園に着きます。

園を歩くと、島々を配した美しい海を背景に、ツツジが今を盛りと咲いていました。この島々は濃地諸島と葛島、北側に目を向ければ水島コンビナートが控えめに姿をみせています。すぐそばに本荘八幡宮という神社があったので立ち寄ってみました。本殿裏に立つ石鳥居は、保存のために移築された国指定の重要文化財といいます。

港に戻ると藤棚があり藤も楽しめます。港に戻ると潮が引いた堤防内に砂浜が現れており、浜に降りてしばらく歩いてみました。

倉敷市ホームページ「くらしき まち歩き さと歩き マップ」はこちらのQRコードからご覧ください。

児島本荘地区に載っています

